

## 【研究部】

### 1 活動方針

- (1) 県小学校長会の活動及び活動の重点を受け、本会研究部と各支会研究部の連絡を密にし、共通理解に立った組織的な研究の推進が図られるようにし、その成果を学校経営に反映していく。
- (2) 事務局との連携を図り、円滑な運営に努める。
- (3) 全連小・東北連小との連携による調査研究等に努める。
- (4) 全連小福島大会を見据えた運営に努める。

### 2 主な活動

- (1) 研究主題に基づく研究と実践
  - ① 研究主題「自ら未来を拓き ともに生きる豊かな社会を創る 日本人の育成を目指す小学校教育の推進」を受けて設定した、副主題「ふるさとに誇りをもち 多様な他者と協働しながら しなやかにたくましく 未来を切り拓く子どもを育てる学校経営の推進」に基づいて第Ⅳ期の第1年次研究（令和8・9・10年度の3か年継続）を推進する。
  - ② 第55回福島県小学校長会研究協議会支会大会を開催する。令和9年度開催全連小福島大会を見据え、13課題26視点について、計画的で組織的な実践研究を推進する。
  - ③ 第66回東北連合小学校長会研究協議会宮城大会において、福島県代表として、第7分科会の「学校安全」視点1を田村支会が、第2分科会「評価・改善」視点1を相馬支会が発表する。
  - ④ 第78回全国連合小学校長会研究協議会北海道大会に会員の代表が参加し、研究を深める。
- (2) 組織的・計画的運営のための諸会議の開催
  - ① 各支会との連携を密にして、研究実践が充実するように諸会議を開催する。
    - 研究部長会（3回）  
5月 8日（金） 11月19日（木） 1月13日（水）
    - 研究部幹事会（7回）  
4月23日（木） 6月 3日（水） 7月10日（金）  
10月8日（木） 11月4日（水） 1月 6日（水）  
2月24日（水）
    - 第55回福島県小学校長会研究協議会支会大会  
※ 日程及び進め方は、各支会の計画による。
- (3) 教育課程改善のための調査研究
  - ① 東北連小教育課程委員会（2回）での協議（県研究部長参加）
  - ② 全連小三地区調査研究担当者連絡協議会での協議（県研究部長参加、各支会の実態をまとめて資料作成）
- (4) 全連小・東北連小大会等に関わる協力
  - ① 第66回東北連合小学校長会宮城大会  
令和8年7月2日（木）～3日（金）
  - ② 第78回全連小北海道大会  
令和8年10月1日（木）～2日（金）

### 3 その他

- (1) 令和9年全連小福島大会への対応
  - ① 研究主題に基づく副主題及び13分科会における趣旨文について全連小理事会へ提案する。
  - ② 令和9年全連小福島大会実行委員会との連携を図る。
  - ③ 分科会における協議の進め方について検討する。
- (2) 刊行物について
  - ① 「研究集録」と「支会研究報告書」の冊子は作成しない。
  - ② 令和8・9・10年度の「研究の手引き」は作成し、全会員に配付する。